

3. 林業経営と県営林

(1) 森林組合

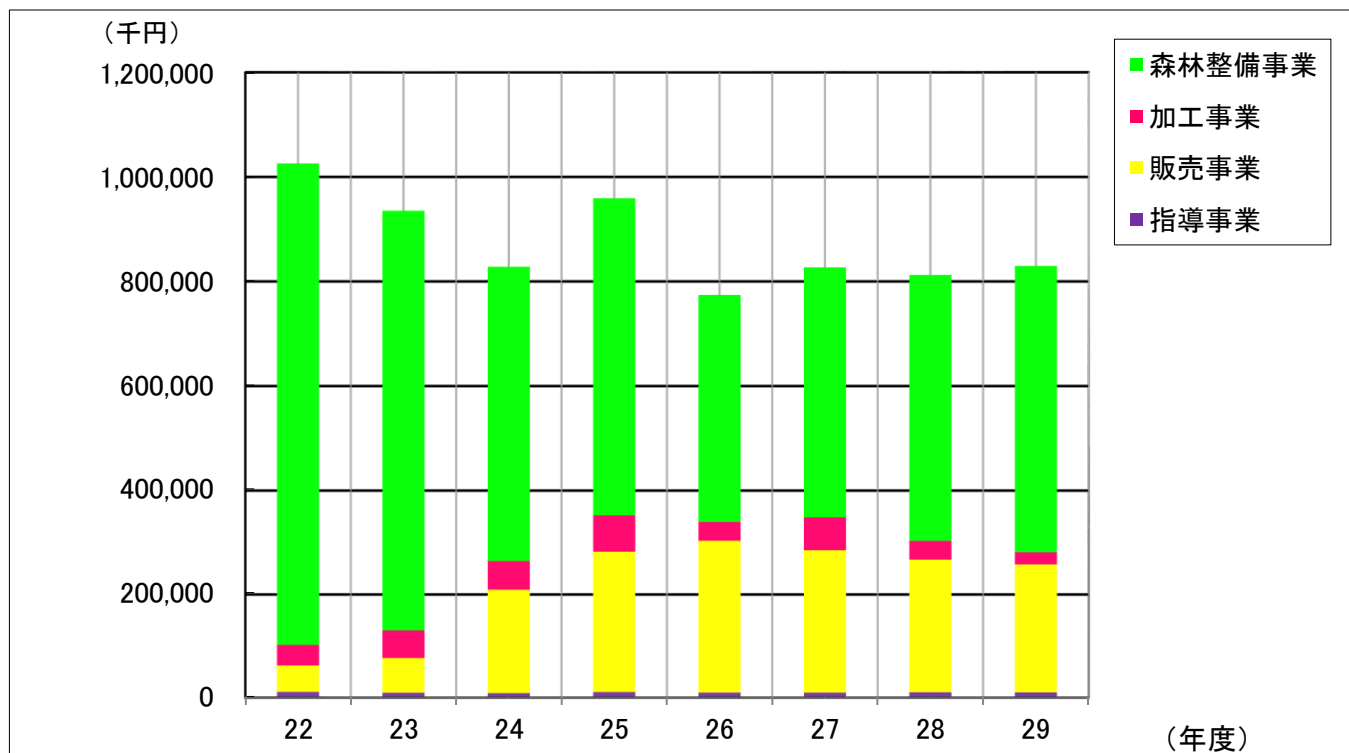
平成18年11月1日に、千葉市森林組合を除く14組合が合併し、千葉県森林組合が発足したため、県内の活動組合数は2組合となっている。

平成29年度末における組合員数は14,783人、組合員所有森林面積は29,580haで、私有林面積(H30年度：139,593ha)に占める割合は21%である。また、払込済出資金額は、93,444千円である。

事業総収益の推移（2森林組合の合計）

(千円)

| 年度 | 事業別収益 | | | | 事業総収益 (合計) |
|----|--------|---------|--------|---------|---------------|
| | 指導事業 | 販売事業 | 加工事業 | 森林整備事業 | |
| 22 | 11,069 | 51,397 | 39,761 | 923,361 | 1,025,588 |
| 23 | 9,462 | 67,497 | 53,646 | 804,657 | 935,262 |
| 24 | 8,662 | 200,769 | 55,435 | 563,318 | 828,184 |
| 25 | 10,818 | 272,187 | 69,750 | 606,535 | 959,290 |
| 26 | 9,623 | 294,599 | 35,944 | 434,203 | 774,369 |
| 27 | 9,664 | 276,268 | 63,117 | 477,933 | 826,982 |
| 28 | 10,480 | 257,314 | 36,212 | 508,511 | 812,517 |
| 29 | 10,174 | 248,300 | 23,477 | 547,694 | 829,645 |



平成29年度の事業総収益は、前年同期に比べ約2%増加した。

なお、総収益に占める各事業の収益割合は、平成23年度は森林整備事業が約90%を占めていたが、平成24年度以降は販売事業が30%前後、森林整備事業が60%前後で推移している。

事業総利益に占める事業管理費の推移（2森林組合の合計）

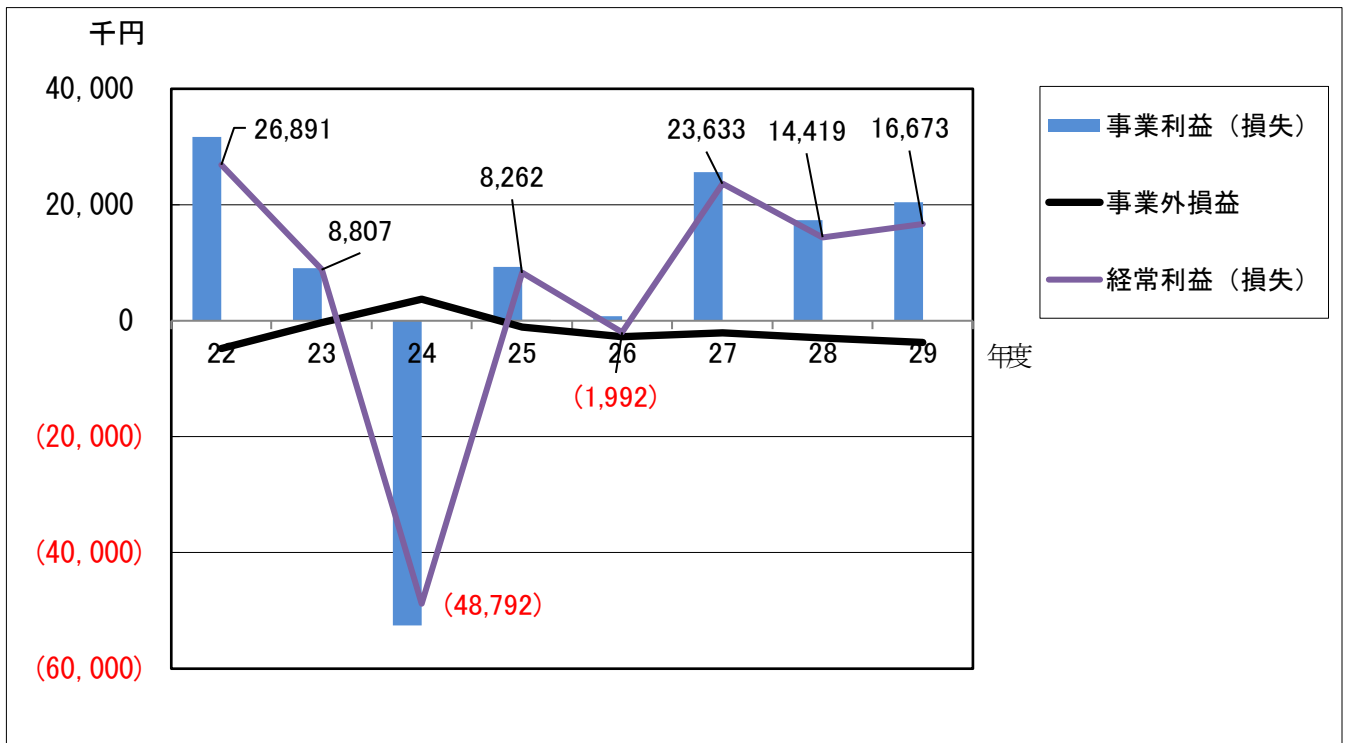
| 年度 | 事業総利益 (千円) | 事業管理費 (千円) | 事業利益(損失) (千円) | 事業管理費/事業総利益 |
|----|---------------|---------------|------------------|-------------|
| 22 | 162,155 | 130,473 | 31,682 | 80.46% |
| 23 | 151,771 | 142,699 | 9,072 | 94.02% |
| 24 | 94,878 | 147,394 | -52,516 | 155.35% |
| 25 | 60,245 | 206,885 | -146,640 | 343.41% |
| 26 | 161,176 | 160,397 | 779 | 99.52% |
| 27 | 194,602 | 168,920 | 25,682 | 86.80% |
| 28 | 193,765 | 176,379 | 17,386 | 91.03% |
| 29 | 198,079 | 177,624 | 20,455 | 89.67% |

注1 事業総利益＝事業総収益－事業総費用

注2 事業利益（損失）＝事業総利益－事業管理費

平成29年度の事業総利益に占める事業管理費の割合（管理コスト）は、前年同期比1.36%減となった。

経常利益（損失）の推移（2森林組合の合計）



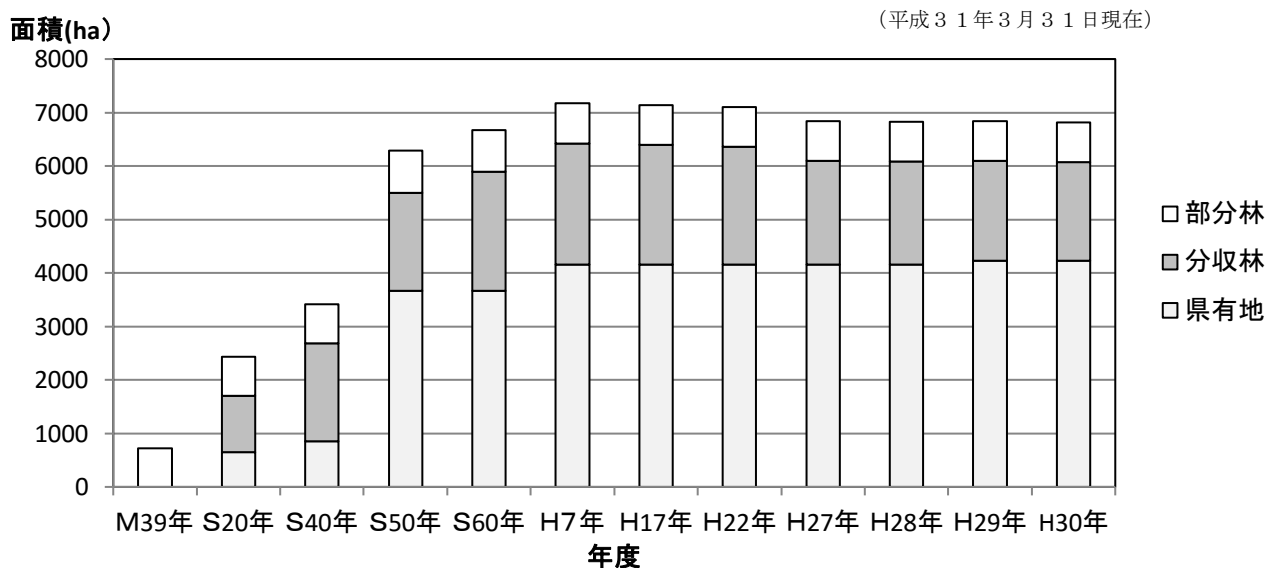
注 経常利益（損失）＝事業利益（損失）＋事業外損益

平成29年度事業の経常損益は、前年同期比16%増の2,254千円増加し、経常利益16,673千円となった。

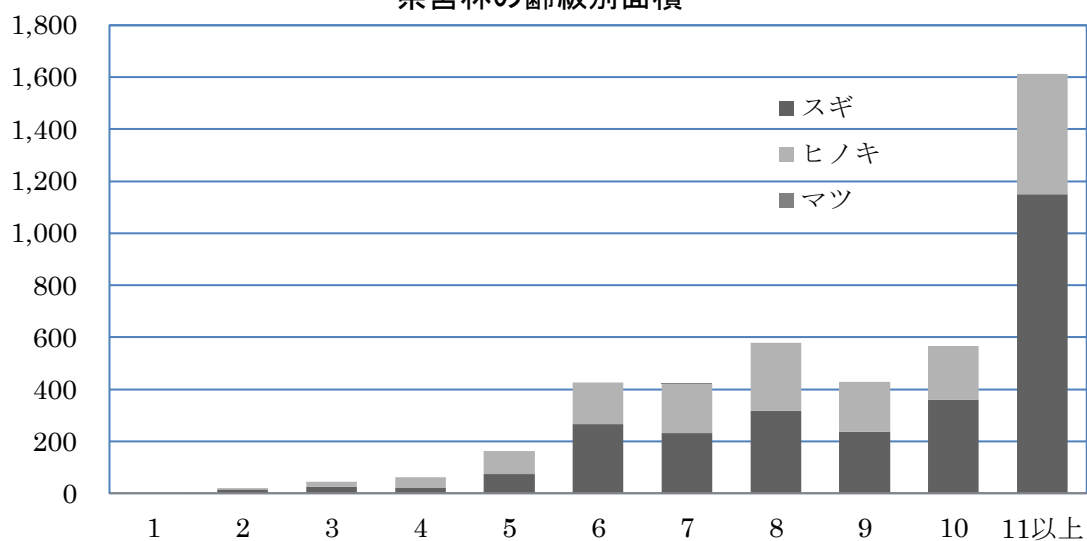
(2) 県営林

—県営林の整備をさらに推進—

県営林面積の推移



県営林の齢級別面積



県営林は、森林経営を通して、木材の安定的な供給、県土の保全、水源かん養等の森林の有する公益的機能の維持増進、地域の振興、県基本財産の造成等を行っている。大半は、県中南部に位置し、平成30年度末の面積は、6,819ha（県有林 4,229ha・分収林 1,844ha・部分林 746ha）となっている。

地域別面積は、安房・夷隅地区（南部林業事務所管内）2,762ha、市原・君津地区（中部林業事務所管内）4,036ha、長生・香取地区（北部林業事務所管内）22haとなっている。30年度から公益保全林723haについても特別会計営林事業により整備を開始した。

30年度事業で下刈、間伐等の保育事業110haを実施した。また、林産物については、素材1,898m³、立木1,088m³等を売払い15,972千円の収入を得た。